

請願審査報告

今定例会には、1件の請願が提出されました。

産業建設常任委員会における審査及び本会議の議決結果は以下のとおりでした。

☆稲荷下第二地区土地区画整理事業の早期完成を求める請願

〔請願者 遠野町第十五区自治会会長 小松喜一〕

《審議結果 採択》

《採択とした理由》

請願者の願意を尊重のうえ、請願の趣旨を了として全会一致をもって採択とした。

☆議会制度改革の早期実現に関する意見書

【要旨】本格的な地方分権時代を迎え、地方議会制度の抜本的な制度改革を行うことを求める。

☆道路特定財源制度の堅持を求める意見書

【要旨】地方の道路整備の財源を確保するため、道路特定財源制度を堅持することを求める。

☆遠野型ツーリズム調査特別委員会の設置について

【要旨】交流人口から定住人口の拡大をはかるため、遠野型ツーリズムの調査研究を実施する。

委員長・・・菊池功明
副委員長・・・新田勝見
菊池 充 瀧澤征幸
小松大成 浅沼幸雄
菊池敏行 多田順一
伊藤庄吉

議員発議案

今定例会には、4件の発議案が提出され、原案のとおり可決しました。可決した意見書等は以下のとおり。

☆真の地方分権改革の確実な実現に関する意見書

【要旨】三位一体の改革において、地方の改革案に沿った更なる改革を引き続き推進することを求める。

意見書の送付

今定例会で可決した意見書3件は、平成17年12月19日付け、遠野市議会名で内閣総理大臣、総務、財務、国土交通、経済財政政策・金融担当各大臣あてに送付しました。

3月定例会の予定

- ◆定例会は2月24日(金)開会の予定です。詳しくは議会事務局まで。
- 議会へのご意見、ご要望をお待ちしております。議会事務局62-2111 (内線271) gikai@city.tono.iwate.jp



わたしのひとこと

宮守町にも
児童館を

下村 安由美さん
宮守町上宮守

過疎、少子化が進み、子供たちの放課後の遊び相手不足は深刻です。子供を狙った犯罪のニュースも後を絶たず、昔のように子供同士が自由に誘い合って互いに行き来して遊ぶことすら難しくなっています。

今のままでは、テレビゲーム等では味わうことのできない「遊びの醍醐味」をたくさんの仲間と共に味わい、分かち合う経験が少なすぎると思います。

未来の担い手である子供たちが遊びを通して身も心もたくましく健康で育つための環境づくりは、後回しにできない状況です。

子供たちの「遊ぶ権利」を満たす第一歩として、宮守町にも「健全育成型児童館」の一日も早い設立をと、切に願います。

編集後記



合併して初の定例会で、本田初代市長の市政運営についての所信表明演述があった。新市の将来像「永遠の日本のふるさと」実現に全身全霊をささげると述べた。その具体的基本計画は9月までに示す予定。合併して良かったと言われる新市の「総合計画」策定に、市民の大きな期待がかかっている。

一般質問には10人が登壇し、2日半の日程で行われた。質疑応答の記事は、質問者自身の責任でまとめた原稿によるもの。合併から3月までの予算などを審議する特別委員会は2日間だったが、2日目は夜の10時近くまで続いた。その中から委員会審議の7項目について掲載となった。合併して日が浅く、新市の課題について心ゆくまで議論が必要な所であり、もっとやりとりを詳細に載せたいけれども、紙面制約に免じてご理解を賜りたい。

(初)